

【変換オプションの説明】 EXCEL 設計書取り込みツール 2019 京都府版

■EXCEL 設計書取り込みツール 2019 京都府版■ (プロテクタ方式)

対象: 京都府の工事設計書(土木) **[必須]** および 採用単価を抽出するための積算参考資料 **[任意]**
 ともにPDFファイルを瞬簡PDF変換の最新版でEXCEL変換されたデータ

注意) ただし、すべての工事設計書に対応することを保証するものではありません。 (C) 2022-06-06 Techno, Inc.

登録情報
説明書
モード設定
通常
取り込むデータのレベル選択
仕訳表ほかまで全て

次の工事情報は、下部で抽出するか、手入力してください。

必須入力枠 ↓

帳票番号が同一の単価表の参照化(名称規格は考慮しない)

施工パッケージ積み上げ行は常に1単位で処理(設定維持)
 (例、数量1、単位千m2 ⇒ 数量1000、単位m2に置換する)

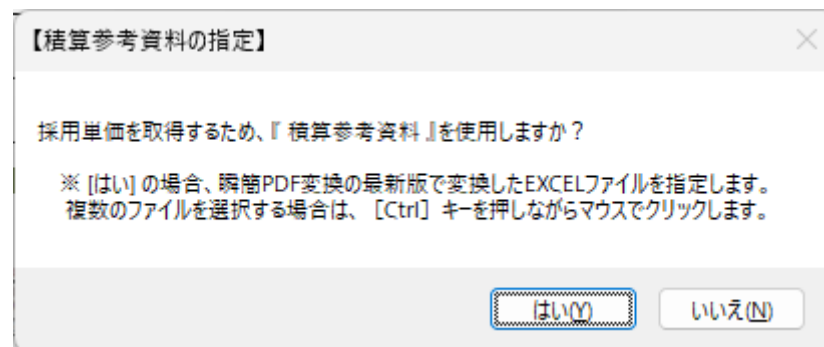
取り込み実行(ファイル指定など)

設定項目	説明
<input type="checkbox"/> 帳票番号が同一の単価表の参照化(名称規格は考慮しない)	単価表を参照化する際に、名称および規格を単価表の同一判断に使用しない場合、こちらのチェックを有効にする。
<input type="checkbox"/> 施工パッケージ積み上げ行は常に1単位で処理(設定維持) (例、数量1、単位千 m2 ⇒ 数量 1000、単位 m2 に置換する)	次のように数量と単位を置き換えたい場合、こちらのチェックを有効にします。 数量 1、単位 1000○ ⇒ 数量 1000、単位○ 数量 1、単位 1,000○ ⇒ 数量 1000、単位○ 数量 1、単位千○ ⇒ 数量 1000、単位○ 数量 1、単位 100○ ⇒ 数量 100、単位○ 数量 1、単位百○ ⇒ 数量 100、単位○ 数量 1、単位 10○ ⇒ 数量 10、単位○ 数量 1、単位十○ ⇒ 数量 10、単位○

【ファイル指定について】

略称を入力後、[取り込み実行(ファイル指定など)] ボタンをクリックし、
まずは、実施設計書のファイルを指定すると

その後、次の画面が表示される。



採用単価が掲載された積算参考資料ファイルを指定する場合は [はい] を、指定しない場合は [いいえ] をクリックする。

以上